

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月26日

計画の名称	第2期 通学路の危険箇所（緊急点検要対策箇所）の解消（街路）（防災・安全）																					
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）											重点配分対象の該当		○								
交付対象	八代市,人吉市,天草市,益城町,合志市																					
計画の目標	通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所は、実施の必要性・緊急性が高いため、街路整備による安全な歩行空間を創出し、安全安心な通学路の実現を図る。																					
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		4,398		A	4,398		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	通学路交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所について、安心して通学できる道路の割合（あんしん通学路整備率）を21％（R5）から42％（R9）に改善する。 交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所に対する、対策済み箇所数の割合を算出する。 あんしん通学路整備率（％）＝Σ（整備数）÷Σ（通学路数）	21％	42％	42％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	八代市	直接	八代市	S街路	新設	（都）西片西宮線（2工区）	新設・バイパス L=0.35km	八代市	■					27		-
	A01-002	街路	一般	八代市	直接	八代市	S街路	新設	（都）西片西宮線（3工区）	新設・バイパス L=0.27km	八代市	■	■	■	■	■	563		-
	A01-003	街路	一般	人吉市	直接	人吉市	S街路	改築	（都）紺屋町南町線	現道拡幅 L=0.40km	人吉市	■	■	■	■	■	236		-
	A01-004	街路	一般	人吉市	直接	人吉市	S街路	改築	（都）下林柳瀬線	現道拡幅 L=0.52km	人吉市	■	■	■	■	■	337		-
	A01-005	街路	一般	天草市	直接	天草市	S街路	改築	（都）今釜本渡港線ほか1線	現道拡幅 L=0.74km	天草市	■	■	■	■	■	38		-
	A01-006	街路	一般	天草市	直接	天草市	S街路	改築	（都）太田町水の平線	現道拡幅 L=0.71km	天草市	■	■				355		-
	A01-007	街路	一般	益城町	直接	益城町	S街路	改築	（都）益城東西線（3工区）	現道拡幅 L=0.24km	益城町	■	■				127		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	街路	一般	合志市	直接	合志市	区画	改築	御代志地区（（都）御代志木原野線）	区画整理 A=17.9ha	合志市	■					124		-
	A01-009	街路	一般	益城町	直接	益城町	S街路	改築	（都）益城東西線（4工区）	現道拡幅 L=0.50km	益城町	■	■	■	■	■	2,591		-
											小計						4,398		
											合計						4,398		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					